

地域づくりネットワーク埼玉県協議会会員情報

団体名	児玉埼玉りそな会経営研究部会（本庄市児玉町）	
DATE	代表者	三好 美智子
	事務局	三好 美智子 〒367-0254 埼玉県本庄市児玉町太駄373-2 有限会社 茂木製作所内
	構成員	18人（男18人）
	活動日	年3回
	活動場所	本庄市児玉文化会館「セルディ」会議室、その他
設立のきっかけ	平成元年、地元児玉町で商工業を営んでいる若手経営者が地域の活性化、並びに各々の企業の活性化を目指し、当時の埼玉銀行児玉支店の児玉埼玉友会の部会として経営研究部会という形で発足した。	
活動の内容	<p>設立当時より継続している重点事業として、市長を囲んでのまちづくり座談会等がある。</p> <p>(1) 市長を囲んでの座談会は、市長自らその年度の施政方針、予算を丁寧に説明され、「児玉町の活性化」という一貫したテーマについて、忌憚のない意見交換を行っている。</p> <p>(2) 積極的なまちづくりに取り組んでいる市町村及び各団体へ出向き、我々の地域にも生かせる事例がないかフィードバックする目的として、現地視察勉強会を年に1回企画。今まで埼玉県の庄和町、長野県の小布施町、新潟県の糸魚川市、島根県出雲市等で実施した。</p> <p>(3) 例年2月の「講演会」は、協力・支援をいただいている埼玉りそな銀行（児玉支店）と共同で開催。「まちづくり」「経済」「法律」「健康」「人生」等、様々なテーマで実施。一般の市民にも呼びかけ、高い評価を得ている。</p>	
エピソード	毎年視察勉強会と称し、「まちづくり」に積極的な行政、団体へ出向いているが、平成6年は島根県出雲市で実施。当時出雲市は、「行政は最大のサービス産業である」という基本理念もと、行政視察全国一であった。そんな状況の中、議会開催中であるにもかかわらず、岩国哲人市長にお会いする事ができ、サービス精神あふれるまちづくりのポイントを教えてください、感銘を受けた。	
今後の計画目標	現在、日本全体が不況の中、各会員も自分の企業に目を向けてしまい、なかなか地域に対してのアクションは起こしづらい。しかし、地域（児玉）の発展イコール個々の企業の繁栄と考え、これからも地道な活動を心がけたい	
年間行事	4月	総会
	9月	本庄市長を囲んでの座談会
	11月	現地視察勉強会、企業視察研修会
	2月	講演会
これまでの歴史	平成元年4月	児玉埼玉友会（現りそな会）経営研究部会として発足
	平成元年7月	講演会「児玉の活性化を考えるパート1」講師 曾根伸穂氏
	平成3年3月	視察勉強会実施（長野県小布施町）
	平成6年12月	視察勉強会実施（島根県出雲市）
	平成7年2月	児玉町議会議員を囲んでの懇談会実施
会員からの一言	現時点の部会メンバーとして、20歳から55歳までの男性15人で構成されているが、昔からの地元企業、商店街のいわゆる「跡継ぎ」が不在なケースが多く、これからの会員数の拡大は難しくなってきた。	
代表者からの一言	我々、児玉埼玉りそな会経営研究部会は、地元の若手経営者が地域の発展と各々の企業の繁栄を目指し、活動しています。活動内容は、毎年タイムリーなテーマで座談会、講演会等を開催し、行政とも連携して「活発」な会の運営を目指しています。今後、他の地域づくり団体の活動を手本に、より積極的に「まちづくり」に取り組んでいきたいと考えています。よろしくお願いいたします。	